

高等技術専門校評価システム<評価表>

熊谷高等技術専門校 自動車整備科

評価項目	指標	評価	コメント
1 訓練内容 必要な技能・知識を習得させるための訓練内容が設定され、実施されている。	(1) 生活指導 あいさつができる、遅刻・欠席が少ないなど、生活指導が適切である	出席率 90%以上	実習車の充実および実習用大型ディスプレイを導入したことにより、Webカメラを使用した作業指導や構造確認を訓練に取り入れることができた。その結果、訓練生の理解が深まり、高い満足度を得ることができたと考えている。
	(2) 訓練生満足度 訓練内容に対し、訓練生の満足度が高い	満足度 90%以上	
2 応募・入校状況 入校者が定員を充足している	(1) 応募状況 応募倍率が1.25倍以上である	応募倍率 1.25倍以上	応募につながる効果の高いオープンキャンパスや入校相談会などを積極的に実施し、高等学校を中心とした募集広報活動に努めたが、応募率・入校率ともに指標を下回る結果となった。
	(2) 入校状況 入校者が定員を充足している	入校率 100%	
3 就職状況 公共職業安定所、企業、関係機関等と連携を図り、雇用情勢の情報収集や訓練生に対する相談、指導等の就職支援がなされている	(1) 就職状況(確定値) 就職率が100%である	就職率 100%	埼玉県内はもちろん、県外からの求人も多く、売り手市場が続いている。訓練生への個別支援やインターンシップ、企業説明会などを通じて就職支援を行い、訓練生の希望に沿った企業から内定をいただくことで、指標を達成することができた。
	(2) 就職状況(追指導最終値) 就職率が100%である ※ 前年度修了者	就職率 100%	
	(3) 就職状況 訓練関連率(訓練を活かした就労率)が80%以上である	関連就職率 80%以上	
4 資格取得状況 訓練科ごとに適切な資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	資格取得状況 訓練科ごとに適正資格取得目標が掲げられ、資格が取得されている	合格率 全国平均以上	全国平均合格率 自動車整備技能登録試験(2級学科試験) 2級自動車整備士 90.1%

a: 優れている b: 良好である c: 改善を要する

総合評価

Ⓐ: 優れている B: 良好である C: 一部改善を要する D: 総合的な見直しを要する

- ・自動車整備科は、3項目でb評価であるが、他の5項目で指標を達成しa評価であったため、総合評価をAとした。
- ・訓練内容における訓練生満足度は、新たな実習車や視聴覚機器を導入し、訓練生が受講しやすい環境を整備したことや、外部講師を招いた講習内容が訓練生のニーズに合わせられたことで、満足度向上につながったと考えている。今後も自動車業界の動向や訓練生のニーズを反映した講習を取り入れ、訓練効果を高めたい。
- ・応募および入校状況については、高校生の就職における売り手市場が影響していると考えている。応募者の拡大に向けて、主に高等学校において、資格を取得し技術を身につけ社会に貢献する整備士のやりがいや重要性を引き続き説明していく。また、イベントなどに積極的に出展することで、幼少期から自動車に興味を持ってもらうきっかけづくりや、保護者向けに専門校をPRすることで、応募者拡大、入校者充足、そして整備士人材の確保につなげていく。
- ・就職状況については良好である。引き続き企業のニーズを捉えつつ、訓練生の希望する就職につなげるため、質の高い訓練の提供およびきめ細かい就職支援に努める。
- ・資格取得状況についても良好である。引き続き培ったノウハウを活かし、次年度以降も高い合格率の継続に努める。